

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業・充当額及び事業効果について

事業名	事業概要	事業費	臨時交付金充当額	事業効果
沼田町経済対策支援金(経営持続化支援金)	町内で経営する商工事業者に対し、コロナ禍の影響により対前々年と比較して一定程度売上げが落ち込んでいる事業者を対象として、経営の維持・安定を図ることを目的として支援金を支給する。	4,055,000	4,055,000	外出自粛により売上げが減少するなか、2回に亘り延べ51件に対して支援金を支給したことで経営の安定が図られた。
ぬまた町元気応援商品券配布事業【第3弾】	売上げが低迷している町内商店街での消費喚起を促す取り組みとして、全町民に対して商品券を配布することで地域経済の回復と併せて町民の生活支援を図る。	14,782,936	14,782,936	外出自粛から飲食店の減収が著しいことから、全店共通券と飲食店限定の2種類の券を発行し、共通券約860万円、飲食券約480万円分の商品券が町内商店等で使用され経済効果があった。併せて、96.3%の換金率の結果から町民の生活支援という面においても効果があった。
家庭における感染予防対策事業	町民の感染予防対策として、昨年より次亜塩素酸水溶液を町民に提供しており、随時交換用として生成パウダーを購入する。また、携帯用のミニボトルを配布し、外出先においても常時消毒可能な環境を整え、感染対策の徹底を図る。	876,304	876,304	各家庭や外出先においてこまめに除菌することができ、感染予防に効果があった。
沼田町緊急経済対策支援金	緊急事態宣言の発出に伴い、営業及び酒類提供の時短制限による影響を著しく受ける業種に対して、経営の維持・安定を図ることを目的として支援する。	2,400,000	2,400,000	緊急事態宣言の発出により営業時間等の制限が掛かった飲食店の売上げが著しく減少するなか、24件に対して支援金を支給したことで経営の維持に繋がられた。
ふるさと沼田町からのエールお届け事業	高校卒業後、大学や専門学校等何らかの学校に通っている本町出身の学生を対象に、様々なかたちで制約がある中においても引き続き学業に専念してもらう為に、町からのエールとして本町産のお米を無償提供する。	175,200	175,200	大学や短大などに通われている学生のうち、申請のあった13名に沼田町からのエールとして5kgの雪中米を4回に亘り届けることで学業に専念していただくことができた。
魅力アップぬまた活性化支援事業	空間除菌や換気機能の拡大など店舗等の安全対策に資する取り組みとして、衛生環境設備の設置等にかかる費用の一部を補助する。	2,116,000	2,116,000	当該支援により感染防止に資する備品等を購入したことで商店等の事業者及び消費者が安心して対応・来店することができ、コロナ禍にあっても営業を継続することが可能となった。
避難所運営マニュアル作成事業	避難所を開設する場合の運営を円滑にし、スムーズに支援を行うための手引きとなる「運営マニュアル」について、新型コロナウイルス感染症を含む感染症対策を盛り込み作成する。	2,090,000	2,090,000	感染症に対応したマニュアルを整備することができた。
社会福祉関連施設衛生確保事業	社会福祉関連施設における感染症防止対策として、消毒液、マスク等感染予防消耗品の購入のほか、非接触型の体温計を購入し、感染症発症のリスクを低減させる	9,680,700	9,680,700	基本的な感染対策を徹底でき、感染リスクの高い施設の感染防止に努めることができた。
町有施設洗面台水栓化事業	感染症予防対策として、町有施設のトイレ洗面台の水栓を自動化にし、接触機会を減らすことにより感染症発症のリスクを低減させる。	11,353,300	11,353,300	接触機会を減らすことができ、感染防止効果があった。(和風園・旭寿園・なごみ・小学校・中学校・こども園)
教育施設感染症対策用品購入事業	教育施設における感染症防止対策として、消毒液、マスク等の消耗品や、飛沫防止用のアクリル板を購入し、感染症発症のリスクを低減させる。	638,967	638,967	基本的な感染対策を講じることができ、感染予防効果があった。
中学校トイレ便器自動水栓化事業	現在ボタン式である中学校の小便器の水栓を自動にし、接触を避けることにより感染症発症のリスクを低減する。	919,000	919,000	生徒、教員の接触を機械を減らすことができ、感染防止効果があった。
教育施設感染症対策事業(体温測定カメラ)	社会教育施設に無人の体温測定カメラを購入し、施設利用者の体温を計測し、感染疑いのある方の利用を控えていただくことにより感染拡大の防止を図る。	856,680	856,680	発熱者の施設利用を控えていただくことができ、感染拡大防止に効果があった。

教育施設感染症対策事業(換気対策)	社会教育施設に換気対策のための網戸を設置し、感染症発症のリスクを低減する。	341,000	341,000	常時換気が行えるようになり、感染対策に効果があった。
乳幼児健診事業	乳幼児健診における歯科健診を別開催とし、飛沫拡散を回避して感染リスクを低減する。	48,000	48,000	飛沫拡散を回避しながら健診を実施でき、感染予防に効果があった。
「食」による元気回復事業	外出や催し、面会が制限される介護施設において「食による楽しみ」を提供することにより少しでも元気な生活を送ってもらうとともに、新型コロナウイルスによる影響を受けている町内飲食店等の経済的支援につなげる。	1,932,000	1,932,000	外出が制限される中、園内における楽しみを提供することができた。
宿泊施設応援事業	新型コロナウイルスの影響で経済的に影響を受けている宿泊施設に沼田町独自の割引制度を創設することにより利用者の増加を図り、経営の安定化を支援する。	5,000,000	5,000,000	宿泊需要を喚起することにより、コロナ禍においても売上の確保に繋がり効果があった。
ぬまた町元気応援商品券配布事業【第4弾】	売上が低迷している町内商店街での消費喚起を促す取り組みとして、全町民に対して商品券を配布することで地域経済の回復を図る。	14,645,274	13,011,661	第3弾同様、外出自粛から飲食店の減収が著しいことから、全店共通券と飲食店限定の2種類の券を発行し、共通券約870万円、飲食券約460万円分の商品券が町内商店等で使用され経済効果があった。併せて、95.6%の換金率の結果から町民の生活支援という面においても効果があった。約1,350万円分の商品券が使用され経済効果があった。
特産品味わい巡り事業	消費が落ち込んでいる特産品の消費拡大を図るため、町内の小売店と飲食店を巡るスタンプラリーを実施し、企業の安定的な経営を支援することを目的とする。	1,533,320	1,533,320	事業効果として、約350万円分の特産品等の消費が喚起された。
沼田線バス運行事業者緊急支援金	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、利用者の減少など大きな影響を受けている地域公共交通であるバス路線の沼田線を運行する事業者に対し、事業の継続に向けた支援を行う。	600,000	600,000	支援金により路線が維持され、公共交通確保に効果があった。
学校の臨時休業に伴う学習等への支援	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から小学校の修学旅行の日程が変更となりキャンセル料が発生した。保護者負担の軽減を図るため、対象となる経費を支援する。	162,092	162,092	感染拡大によるやむを得ないキャンセル料が発生してしまったが、保護者の追加負担なく修学旅行が実施できた。
子育て世帯への臨時特例給付金	国の子育て世帯等臨時特別支援事業の対象とならない世帯に対して町独自で世帯あたり10万円を支援し、子育て世帯全体の負担軽減を図る。	3,400,000	3,400,000	子育て世帯の負担軽減につながった。
農業経営緊急対策支援事業	新型コロナウイルスの影響により業務用需要が低迷していることから国内在庫の過剰に直面し、本町農業の振興に大きな影響を及ぼすことが想像される。農業経営安定と再生産体制を図るため、稲作等経営者に対し、施設利用に係る経費を助成する。	19,382,800	19,382,800	米価の下落による農業者の所得の減少を緩和させることができ、地域農業の維持に効果があった。
青少年交流事業費	毎年実施している姉妹都市との青少年交流事業を安全に実施するため、出発、到着時のPCR検査費用を助成する。	145,040	145,040	PCR検査で陰性を確認することにより、感染拡大の恐れなく交流事業を実施できた。
沼田町指定管理施設運営持続化支援金	新型コロナウイルス感染症対策により、当初予定されていたイベント等の中止を余儀なくされ、経済的に多大な影響を受けている宿泊事業者に対し、持続的な経営の安定を図るため支援金を交付する。	6,500,000	6,500,000	外出自粛により多大な影響を受けている宿泊施設に支援金を交付することにより、経営の安定が図られた。
合計		103,633,613	102,000,000	